

平成 23 年 5 月 30 日

各 位

会 社 名 株式会社テクノシステムズ
代表者名 代表取締役 林 正幸
(コード番号・2456)
問合せ先
役職・氏名 常務取締役 谷口 光
電 話 046-278-3650

通期業績予想の修正に関するお知らせ

平成 22 年 5 月 13 日に開示しました平成 23 年 3 月期（平成 22 年 4 月 1 日～平成 23 年 3 月 31 日）の通期業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 当期の業績予想数値の修正（平成 22 年 4 月 1 日～平成 23 年 3 月 31 日）（単位：千円）

	売 上 高	経常利益	当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	750,000	37,000	21,000
今 回 修 正 予 想 (B)	568,229	1,016	7,400
増 減 額 (B-A)	△181,771	△35,984	△13,600
増 減 率 (%)	△24.2	△97.3	△64.8
(ご参考) 前期実績 (平成 21 年 3 月期)	537,845	△33,363	△54,491

2. 修正の理由

当事業年度は、一昨年度から続く景気低迷の回復の遅れのため、昨年同様に苦戦が続いたなかで、昨年からのリストラ効果、不採算部門の事業撤退、不稼働不動産の売却及びその他各施策を実行した結果、純利益は前事業年度の創業以来のマイナス値から改善し黒字化することはできましたが業績予想数値には至りませんでした。

これは、テクニカルスタッフ派遣事業及び受託開発事業において、昨年度に引き続いて約 10 名のリストラを実施したこと、受注案件に必要な技術レベルを持つ人材の確保が追い付かなかったことに加え、震災による顧客の作業調整の影響による受注減少が主な原因です。

また、健康関連事業において平成 22 年 6 月に横浜市桜木町に開店した店舗の初期費用の増加、Talking Photo の新製品開発費等の負担が増え業績を圧迫することになりました。

以 上